## 2022年度中堅教諭等資質向上研修（2022年12月27日）

## 教科指導法研修会（中学校・社会科）について

担当講師：宇多賢治郎（山梨大学）

## 課題　中学社会科の授業実践例の、準備から検討までを一通り報告

本研修会では、参加者が自身の社会科の授業内容の検討と改善を続けていく手助けになるよう、授業内容だけでなく、準備から見直しまでの振り返りをしていただきます。

そのため、自身の社会科の授業内容を振り返るために必要な資料を、事前にご用意いただきます。なお、授業内容だけでなく、授業前の準備、また授業後の検討会の方法や、実際に行った内容も併せて発表できるよう、ご準備ください。

また、その発表内容を踏まえ、参加者間で意見交換を行います。

## 準備

## １．学習指導案等、授業資料

中学校社会科の、いずれかの単元・題材の授業資料をご用意ください※。学習指導案（形式自由）や授業で配布した資料、また説明や検討に必要と思われるものを適宜、ご用意ください。（例えば、学習指導要領解説、教科書、資料集などです。）

なお、配布物として用意することが困難なものは、プロジェクターでの投射ができますので、ファイルをUSBメモリに入れてご持参ください※※。

## ２．授業実践記録

上記の授業の実践記録も作成し、持参してください。実践記録の形式は、授業の映像でも構いません。ただし、それら資料は大勢の人が見られるよう、プロジェクターで投射できるようにして、ファイルをUSBメモリに入れてご持参ください※※。

## 当日の予定

（１）日時　　　：2022年12月27日（火）9：15～12：15（受付9：00～9：15）

（２）受付　　　：山梨大学教育学部　M号館１階　M-12教室

（３）会場　　　：山梨大学教育学部　Ｌ号館LC棟１階　LC-14教室

（４）内容　　　：受講者による報告と研究討議（発表時間一人30分程度）

（５）配布資料　：５部、ご用意ください

（６）問い合わせ：研修当日までに質問等ありましたら、下記まで連絡ください

山梨大学教育学部　宇多賢治郎　kuda@yamanashi.ac.jp

※ 今年度、社会科の授業を担当されていない方は、これまで実践事例を元に、資料を作成してください。担当されている方は、今年度の実践事例でお願いしておりますが、研究授業のように準備過程の記録が残っているなど、研修に適しているものがある場合は、そちらでも構いません。

※※ 自前のパソコン、また他の機材（教室設置のものを含む）を使用したい場合は、予めご連絡ください。なお、接続トラブル軽減のため、ファイルはUSBメモリでもご用意ください。